

平成26年度 事業別予算概要

事業名	11100	管きよ建設事業費	予算	会計	6	下水道事業特別会計	総合計画	政策	3	「すみよき」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市下水道事業整備5ヵ年計画	市長公約	市民の生活と生命・財産を守ります ・快適な生活環境の整備を進めるため、下水道の整備を促進します
	種別			款	1	下水道事業費		分野	5	上・下水道		実施計画事業		
担当課	水道部 下水道課		内線	項	1	下水道施設費	基本施策	2	生活環境の向上と流域の水質保全を図る	H26実施計画額	15,000 千円			
				2267	目	1		管きよ建設事業費	施策		1	下水道施設の整備		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・下水道管きよを整備し市民の住環境を整備、改善を図る ・公共水路への汚水流失を防ぐことにより、住みよく、衛生的な生活環境の確保を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・下水道の未普及地区に下水道管きよを布設する ・経年劣化により表面が摩耗したマンホール蓋を、スリップ事故防止及び浸入水対策として下水道事業整備5ヵ年計画に準じて更新する
	対象者数	63,232 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		・新宮町ほか公共下水道処理区域内の管きよ整備 ・マンホール蓋の更新						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	下水道整備面積	ha	目標値	10	2	1	0
				実績(見込)	10	3	1	
	算出根拠等			達成率(%)	100	171	97	
	成果指標	下水道普及率	%	目標値	100	100	100	100
				実績(見込)	100	100	100	
	算出根拠等	下水道を利用できる市民/整備計画内に居住する市民		達成率(%)	100	100	100	
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・今後整備を進める箇所は、民間による宅地造成地が主となるためコスト高が懸念される
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・民間による宅地開発申請時に、将来の下水道整備を見込んだ指導を進める ・管きよの耐用年数が10年後となる箇所があり、管きよの長寿命化計画の方針を検討する	
次年度の実施方針	○維持・改善	・下水道を整備する上で、事前に住民の下水道参加同意を得て、整備コストを考えながら事業を進める ・経年劣化しているマンホール蓋の更新を計画的に行う
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	101,646	76,576	86,384	31,692
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,598	1,211	1,366	501
	受益者	処理区域内の市民	(B)	63,620	63,232	63,232	63,232

5 予算編成(Action2)

事業内容	・公共下水道処理区域における管きよの整備及び老朽化したマンホール蓋の更新	要求のポイント	・管きよ布設工事 ・マンホール蓋更新	事業実施の課題	・国からの補助金の確保
------	--------------------------------------	---------	-----------------------	---------	-------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	86,384	31,692	△ 54,692	28,278	28,278	・積算内容を精査	・財務部査定のとおりに
	国庫支出金	31,500	7,500	△ 24,000	7,500	7,500		
	県支出金			0				
	地方債	47,900	15,200	△ 32,700	13,200	13,200		
	その他	6,984	8,992	2,008	7,578	7,578		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	11220	処理場改修事業費	予算	会計	6	下水道事業特別会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市下水道事業整備5ヵ年計画	市長公約	6 市民の生活と生命・財産を守ります ・快適な生活環境の整備を進めるため、下水道の整備を促進します
	種別			款	1	下水道事業費		分野	5	上・下水道		実施計画事業		
担当課	水道部 下水道課		内線	項	1	下水道施設費	H26実施計画額	基本施策	2	生活環境の向上と流域の水質保全を図る	800,000 千円			
			2971	目	2	処理場建設事業費		施策	1	下水道施設の整備				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・耐用年数の経過等により老朽化及び機能が低下した宮川終末処理場の機器の更新及び延命化を行い、処理場の機能維持を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・宮川終末処理場の老朽化した設備及び機器を計画的に更新を行うとともに、長寿命化工事を実施する ・処理場管理棟の耐震補強を行う
対象者数	63,232 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> 長寿命化工事(汚泥掻き機、送風機)を実施 脱臭設備増設のための詳細設計を実施 汚泥減量化のため消化槽増設工事に着手 						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	設備の改修	件	目標値	7	6	6	3
成果指標	算出根拠等	設備の更新及び長寿命化工事の件数	実績(見込)	7	3	7	
	達成率(%)			100	50	117	
成果面	設備の更新及び長寿命化工事の件数	施設	目標値	1	1	1	1
	算出根拠等	放水水の水質基準適合処理場	実績(見込)	1	1	1	
成果面	達成率(%)			100	100	100	
	算出根拠等	水質検査の結果	目標値				
成果面	算出根拠等		実績(見込)				
	達成率(%)						
補足	算出根拠等		目標値				
	達成率(%)						

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 下水道事業整備5ヵ年計画に基づき設備の更新は計画的に行っている 施設は供用開始から年数が経過し老朽化が進んでいる設備が多いことから、更新計画については定期的に見直ししていく必要がある
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 設備の更新及び長寿命化工事については、5ヵ年計画に基づき計画通り進めている 老朽化している設備の稼動状況の把握に努めている 	
次年度の実施方針	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 拡大 縮小 廃止検討
	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 拡大 縮小 廃止検討

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 136,701	262,479	642,270	798,700
受益者	受益者1件当たり(円)	(A/B) 2,149	4,151	10,157	12,631
	処理区域内の市民	(B) 63,620	63,232	63,232	63,232

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 宮川終末処理場の老朽化した設備、機器の更新及び長寿命化工事 宮川終末処理場の耐震補強工事 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 設備、機器の延命化を図る長寿命化工事(送風機) 消化槽増設工事 耐震補強工事(管理棟本館) 脱臭設備増設工事 	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> 効率的かつコストを抑えた実施計画の策定 国からの補助金の確保
------	---	---------	---	---------	---

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	642,270	798,700	156,430	693,700	693,700	・実施内容は要求どおりとし、積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金	349,650	438,600	88,950	377,100	377,100		
県支出金			0				
起債	249,200	320,100	70,900	281,900	281,900		
その他	43,420	40,000	△ 3,420	34,700	34,700		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	12100	特定環境保全管きよ建設事業費	予算	会計	6	下水道事業特別会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市下水道事業整備5ヵ年計画	市長公約	市民の生活と生命・財産を守ります ・快適な生活環境の整備を進めるため、下水道の整備を促進します
	番			款	1	下水道事業費		分野	5	上・下水道		実施計画事業		
担当課	水道部 下水道課		内線	項	2	特定環境保全下水道施設費		基本施策	2	生活環境の向上と流域の水質保全を図る	H26実施計画額	143,000 千円		
			2267	目	1	管きよ建設事業費		施策	1	下水道施設の整備				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	特定環境保全公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・下水道管きよを整備し市民の住環境を整備、改善を図る ・公共水路への汚水流失を防ぐことにより、住みよく、衛生的な生活環境の確保を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・国府処理区及び栃尾処理区の下水道未普及地区に下水道管きよを布設する
	対象者数	14,485 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・奥飛騨温泉郷神坂地区内の管きよ整備 ・国府町今地区内の管きよ整備						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	下水道整備面積	ha	目標値	2	3	3	2
成果指標	算出根拠等		実績(見込)	2	3	3	
			達成率(%)	100	100	112	
成果指標	下水道普及率	%	目標値	96	96	96	97
	算出根拠等		実績(見込)	95	95	96	
成果指標			達成率(%)	99	99	100	
			目標値				
成果指標			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
成果指標			目標値				
			実績(見込)				
成果指標			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
補足			実績(見込)				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・受益者負担と事業費を検証しながら進めているが、地区によっては事業費がコスト高となり、受益者負担とのバランスが取れていない
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・単年度単位では事業費と受益者負担とのバランスが取れていないが、下水道利用が可能となった箇所の利用率を上げる															
次年度の実施方針	<table border="1"> <tr> <td>○維持・改善</td> <td>拡大</td> <td rowspan="3">・下水道を整備する上で、事前に住民の下水道参加同意を得て、整備コストを考えながら事業を進める</td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td></td> <td>廃止検討</td> </tr> <tr> <td>○維持・改善</td> <td>拡大</td> <td rowspan="2">(担当課評価に同じ)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td></td> <td>廃止検討</td> <td></td> </tr> </table>	○維持・改善	拡大	・下水道を整備する上で、事前に住民の下水道参加同意を得て、整備コストを考えながら事業を進める		縮小		廃止検討	○維持・改善	拡大	(担当課評価に同じ)		縮小		廃止検討	
○維持・改善	拡大	・下水道を整備する上で、事前に住民の下水道参加同意を得て、整備コストを考えながら事業を進める														
	縮小															
	廃止検討															
○維持・改善	拡大	(担当課評価に同じ)														
	縮小															
	廃止検討															

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	110,134	107,828	120,247	227,842
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	7,527	7,444	8,301	15,730
	受益者 処理区域内の市民	(B)	14,631	14,485	14,485	14,485

5 予算編成(Action2)

事業内容	・特定環境保全公共下水道処理区域における管きよの整備	要求のポイント	・管きよ布設工事	事業実施の課題	・国からの補助金の確保
------	----------------------------	---------	----------	---------	-------------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	120,247	227,842	107,595	200,665	200,665	・精算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金	50,500	96,139	45,639	86,000	86,000		
県支出金			0				
地方債	58,100	116,500	58,400	101,000	101,000		
その他	11,647	15,203	3,556	13,665	13,665		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	12200	特定環境保全処理場建設事業費	予 算	会計	6	下水道事業特別会計	総 合 計 画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市 長 公 約	市民の生活と生命・財産を守ります ・快適な生活環境の整備を進めるため、下水道の整備を促進します
	種 別			款	1	下水道事業費		分野	5	上・下水道		実施計画事業		
担当課	水道部 下水道課		内 線	項	2	特定環境保全下水道施設費		基本施策	2	生活環境の向上と流域の水質保全を図る	H26実施計画額	0 千円		
				目	2	処理場建設事業費		施策	1	下水施設の整備				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	特定環境保全公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・老朽化が進んでいる処理場の効率的な施設管理を行うため、施設の統廃合を進める。	概要	事業の実施手法(手段)	・効率的な施設管理を行うため、特定環境保全処理場統合計画を策定する
	対象者数	14,485 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	指標名	単位	目標・実績			
			H23	H24	H25	H26
成 果 面	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
補 足						

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次 年 度 の 実 施 方 針	担 当 課 評 価	維持・改善 拡大 縮小 廃止検討
	二 次 評 価	維持・改善 拡大 縮小 廃止検討

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	0	0	6,000	9,537
	受益者1件当たり(円)		(A/B)			414	658
受益者	対象処理区域内の市民	(B)	0	0	14,485	14,485	

5 予算編成(Action2)

事業内容	・特定環境保全公共下水道の統合計画の策定	要求のポイント	・特定環境保全処理場統合計画策定に要する経費を計上	事業実施の課題	
------	----------------------	---------	---------------------------	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		6,000	9,537	3,537	0	0	・現行施設の更新と施設の統廃合について、事業の実効性、事業費、将来負担等を比較検討し、H27以降に長寿命化計画を策定する。	・財務部査定のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金	3,000	4,768	1,768				
	県支出金	0		0				
	その他	3,000	4,769	1,769				
	一般財源			0	0	0		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	21100	一般管理事務費	予算	会計	6	下水道事業特別会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市下水道事業整備5ヵ年計画	市長公約	6	市民の生活と生命・財産を守ります ・快適な生活環境の整備を進めるため、下水道の整備を促進します
	種別			款	2	総務費		分野	5	上・下水道		実施計画事業			
担当課	水道部 下水道課		内線 2253	項	1	総務管理費		基本施策	2	生活環境の向上と流域の水質保全を図る	H26実施計画額	20,000 千円			
				目	1	一般管理費		施策	2	水酸化の普及					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	公共下水道、特定環境保全公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか (意図)	・安定した下水道事業の運営のため、下水道の受益者に対し、下水道事業受益者分担金・負担金及び下水道使用料を適正に賦課、徴収し、収入の確保を図る ・できるだけ多くの市民に下水道を使用してもらえるよう水酸化の普及を促進し、使用料収入の確保を図る	概要	事業の実施 手法(手段)	・分担金・負担金及び使用料の賦課及び徴収を適正に行う ・水酸化の普及促進のため、水洗便所等改造資金融資あっせん制度の周知と利用促進をすすめる
	対象者数	77,717 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道事業受益者分担金・負担金及び下水道使用料の適正な賦課、徴収 ・上下水道課と連携を図り、水道料金、下水道使用料の滞納整理を実施 ・水酸化啓発文書の送付、個別訪問等による水酸化普及の実施 ・未水酸化世帯の未水洗理由のアンケート調査を実施 						
	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
成果指標	下水道事業受益者分担金現年度収納率	%	目標値	100	100	100	100
	実績(見込)		実績(見込)	86	92	90	
算出根拠等			達成率(%)	86	92	90	
成果指標	下水道事業受益者負担金現年度収納率	%	目標値	100	100	100	100
	実績(見込)		実績(見込)	95	98	98	
算出根拠等			達成率(%)	95	98	98	
成果指標	下水道使用料現年度収納率	%	目標値	100	100	100	100
	実績(見込)		実績(見込)	99	99	99	
算出根拠等			達成率(%)	99	99	99	
活動指標	水酸化率(市全体)	%	目標値	100	100	100	100
	実績(見込)		実績(見込)	85	87	88	
算出根拠等			達成率(%)	85	87	88	
補足			目標値				
			実績(見込)				
				達成率(%)			

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ・滞納処分、給水停止などを行い、更なる収納率の向上に努める必要がある ・委託業務については、さらに縮減できるものはないか業務内容の見直しと分析を行う ・未水酸化世帯の分析を行い、有効的な普及事業を行う必要がある
----------------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に滞納整理を実施するとともに、下水道使用料に関しては、上水道課と連携を図り、給水停止を実施しながら徴収強化を図っている ・委託業務については、さらに縮減できるものはないか業務内容の見直しと分析を行う ・下水道等の管きょ布設は、接続の確約をとってから施工する ・水酸化率の伸びが鈍化している地域の普及強化 																																									
次年度の 実施方針	<table border="1"> <tr> <td>担当課評価</td> <td>○維持・改善</td> <td rowspan="3">課題について、分析等を行うとともに、継続して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td>二次評価</td> <td>○維持・改善</td> <td rowspan="3"> <ul style="list-style-type: none"> ・収納率向上に向け、差し押さえ等滞納に対する対応の強化を図る必要がある。 ・整備済地域の水酸化率向上を図る必要がある。 </td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○維持・改善</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>○維持・改善</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>○維持・改善</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>縮小</td> <td></td> </tr> </table>	担当課評価	○維持・改善	課題について、分析等を行うとともに、継続して事業を実施する		拡大		縮小	二次評価	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・収納率向上に向け、差し押さえ等滞納に対する対応の強化を図る必要がある。 ・整備済地域の水酸化率向上を図る必要がある。 		拡大		縮小		○維持・改善			拡大			縮小			○維持・改善			拡大			縮小			○維持・改善			拡大			縮小	
	担当課評価	○維持・改善	課題について、分析等を行うとともに、継続して事業を実施する																																							
	拡大																																									
	縮小																																									
二次評価	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・収納率向上に向け、差し押さえ等滞納に対する対応の強化を図る必要がある。 ・整備済地域の水酸化率向上を図る必要がある。 																																								
	拡大																																									
	縮小																																									
	○維持・改善																																									
	拡大																																									
	縮小																																									
	○維持・改善																																									
	拡大																																									
	縮小																																									
	○維持・改善																																									
	拡大																																									
	縮小																																									

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	107,243	99,572	114,719	102,343
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,371	1,281	1,476	1,317
	受益者	処理区域内の市民	(B)	78,251	77,717	77,717	77,717

5 予算編成(Action2)

事業内容	・分担金・負担金及び使用料の賦課・徴収や水酸化普及に係る事務	要求の ポイント	・事業の運営に係る一般経費及び負担金等の賦課・徴収や水酸化普及に係る経費	事業 実施の 課題	・未水酸化世帯への普及啓発と滞納等への対応による収入の確保
------	--------------------------------	-------------	--------------------------------------	-----------------	-------------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		114,719	102,343	△ 12,376	101,752	101,752	・精算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源 内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	114,719	102,343	△ 12,376	101,752	101,752		
	一般財源			0				

平成26年度 事業別予算概要

事業名	22100	管きよ管理費	会計	6	下水道事業特別会計	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市下水道事業整備5ヵ年計画		市長公約	市民の生活と生命・財産を守ります ・快適な生活環境の整備を進めるため、下水道の整備を促進します
	種別			2	総務費		分野	5		上・下水道	実施計画事業		
担当課	水道部 下水道課		予算	内線	2	下水道施設管理費	基本施策	2	生活環境の向上と流域の水質保全を図る	H26実施計画額	152,000 千円		
		2267		目	1	管きよ管理費		施策	1		下水施設の整備		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・下水道管路施設の適正な維持管理を行い、施設の健全化、延命化に資する	概要	事業の実施手法(手段)	・管路やマンホールポンプの定期的な調査・清掃・保守点検を実施し、必要に応じて修繕を行う
	対象者数	63,232 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・マンホールポンプの清掃・保守点検 12回 (1回/月) 管路施設カメラ調査 L=2,546m 管きよ侵入水止水修繕 N=58箇所						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	マンホールポンプの清掃・保守点検	回	目標値	12	12	12	12
成果指標	算出根拠等	1回/月	実績(見込)	12	12	12	12
	マンホールポンプ故障等による汚水の流出	件	達成率(%)	100	100	100	100
成果面	算出根拠等		目標値	0	0	0	0
	マンホールポンプ故障等による汚水の流出		実績(見込)	0	0	0	0
補足	算出根拠等		達成率(%)	0	0	0	0
			目標値				
	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・マンホールポンプ等の修繕は、機種により特定のメーカーでしか修繕ができない場合がある
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・コスト削減を図っていく上で、既設設備の修繕と設備の機種等の変更改修との比較を行い設備の長寿命化に努める	
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	・コスト削減を図っていく上で、既設設備の修繕と設備の機種等の変更改修との比較を行い設備の長寿命化に努める
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 48,859	48,700	56,367	66,225
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 768	770	891	1,047
受益者	処理区域内の市民	(B) 63,620	63,232	63,232	63,232

5 予算編成(Action2)

事業内容	・公共下水道処理区域の管きよ、マンホール及びマンホールポンプの維持管理	要求のポイント	・施設の維持管理に必要となる委託料、修繕料等 ・国道道の道路改良舗装に合わせたマンホール改修及び高調整費	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い増加が見込まれる修繕の計画的な実施
------	-------------------------------------	---------	---	---------	-----------------------------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	56,367	66,225	9,858	53,367	53,367	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	56,367	66,225	9,858	53,367	53,367		
一般財源			0				

平成26年度 事業別予算概要

事業名	22200	最終処理場管理費	予算	会計	6	下水道事業特別会計	総合計画	政策	3	「すみよき」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市下水道事業整備5ヵ年計画	市長公約	6	市民の生活と生命・財産を守ります ・快適な生活環境の整備を進めるため、下水道の整備を促進します
	種別			款	2	総務費		分野	5	上・下水道		実施計画事業			
担当課	水道部 下水道課		内線	項	2	下水道施設管理費	基本施策	2	生活環境の向上と流域の水質保全を図る	H26実施計画額	240,000 千円				
			2971	目	2	処理場管理費	施策	1	下水施設の整備						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・処理場を適正に運転管理を行うことで汚水を適切に処理し、公共水域の水質保全と生活環境の向上に努める ・適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発的に発生する修繕に対応し、継続して汚水の処理を行う ・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する ・汚水の処理に伴い発生する汚泥(産業廃棄物)を適切に処理する
	対象者数	63,232 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・宮川最終処理場において、処理水は排水基準内であった ・修繕計画に基づいた事業及び専門業者の定期的な保守作業により機器等の故障による処理停止もなく、適切な汚水の処理を行った							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	維持管理する処理場数(施設)	施設	目標値	1	1	1	1
				実績(見込)	1	1	1	1
				算出根拠等	達成率(%)	100	100	100
	成果指標	放流水の水質基準適合処理場	施設	目標値	1	1	1	1
				実績(見込)	1	1	1	1
				算出根拠等	水質検査の結果	達成率(%)	100	100
	成果指標	機器故障、停電等による水処理不能件数	件	目標値	0	0	0	0
				実績(見込)	0	0	0	0
				算出根拠等	汚水処理の停止回数	達成率(%)	0	0
	補足	算出根拠等		目標値				
				実績(見込)				
達成率(%)								
補足	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足	・通常の維持管理業務のほか、突発事故(停電・機器故障)発生時には速やかに対応した							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・機器の修繕にあたっては、コストの縮減に努めているが、設備が数多く、突発修繕も多く発生している状況である ・計画的に設備の補修や部品等の交換を行うことにより突発修繕を減らし、コスト縮減を図る必要がある
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・長期的な修繕計画を立てることにより、修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討している ・委託業者からもコスト縮減に向けた事業提案を促している	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・処理場の適切な管理運営を継続して行っていく ・下水道整備5ヵ年計画に基づき延命化に努め、コストの縮減をはかる
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	233,313	238,915	244,887	258,444
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	3,667	3,778	3,873	4,087
	受益者	処理区域内の市民	(B)	63,620	63,232	63,232	63,232

5 予算編成(Action2)

事業内容	・宮川最終処理場の維持管理	要求のポイント	・施設の維持管理に必要な光熱水費、委託料等	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い増加が見込まれる修繕の計画的な実施及び修繕と更新の的確な判断
------	---------------	---------	-----------------------	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		244,887	258,444	13,557	268,452	268,452	・精算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	244,887	258,444	13,557	268,452	268,452		
一般財源				0				

平成26年度 事業別予算概要

事業名	23100	特定環境保全管きよ管理費	会計	6	下水道事業特別会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市下水道事業整備5ヵ年計画	市長公約	市民の生活と生命・財産を守ります ・快適な生活環境の整備を進めるため、下水道の整備を促進します
	種別			2	総務費		分野	5	上・下水道		実施計画事業		
担当課	水道部 下水道課		予算	内線	3	特定環境保全下水道施設管理費	基本施策	2	生活環境の向上と流域の水質保全を図る	H26実施計画額	29,000	千円	
		2267		目	1	管きよ管理費	施策	1	下水道施設の整備				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	特定環境保全公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・下水道管路施設の適正な維持管理を行い、施設の健全化、延命化に資する	概要	事業の実施手法(手段)	・管路やマンホールポンプの定期的な調査・清掃・保守点検を実施し、必要に応じて修繕を行う
	対象者数	14,485 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	マンホールポンプの清掃・保守点検 12回 (1回/月)						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	マンホールポンプの清掃・保守点検	回	目標値	12	12	12	12
成果指標	算出根拠等		実績(見込)	12	12	12	12
	マンホールポンプ故障等による汚水の流出	件	達成率(%)	100	100	100	100
成果面	算出根拠等		目標値	0	0	0	0
	マンホールポンプ故障等による汚水の流出		実績(見込)	0	0	0	0
補足	算出根拠等		達成率(%)	0	0	0	0
			目標値				
	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・マンホールポンプ等の修繕は、機種により特定のメーカーでしか修繕ができない場合がある
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・コスト削減を図っていく上で、既設設備の修繕と設備の機種等の変更改修との比較を行い設備の長寿命化に努める	
次年度の実施方針	○維持・改善	・コスト削減を図っていく上で、既設設備の修繕と設備の機種等の変更改修との比較を行い設備の長寿命化に努める
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	25,894	28,063	34,532	37,883
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,770	1,937	2,384	2,615
	受益者	処理区域内の市民	(B)	14,631	14,485	14,485

5 予算編成(Action2)

事業内容	・特定環境保全公共下水道処理区域の管きよ、マンホール及びマンホールポンプの維持管理	要求のポイント	・施設の維持管理に必要な委託料、修繕料等 ・国道道の道路改良舗装に合わせたマンホール改修及び嵩高調整費	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い増加が見込まれる修繕の計画的な実施
------	---	---------	--	---------	-----------------------------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	34,532	37,883	3,351	32,573	32,573	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金							
県支出金							
その他	34,532	37,883	3,351	32,573	32,573		
一般財源							

平成26年度 事業別予算概要

事業名	23200	特定環境保全終末処理場管理費	予算	会計	6	下水道事業特別会計	総合計画	政策	3	「すみよき」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市下水道事業整備5ヵ年計画	市長公約	6	市民の生活と生命・財産を守ります ・快適な生活環境の整備を進めるため、下水道の整備を促進します
	種別			款	2	総務費		分野	5	上・下水道		実施計画事業			
担当課	水道部下水道課		内線	項	3	特定環境保全下水道施設管理費	基本施策	2	生活環境の向上と流域の水質保全を図る	H26実施計画額	187,500 千円				
				2969	目	2		処理場管理費	1		下水道施設の設備				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	特定環境保全公共下水道処理区域の住民	どうしたいのか(意図)	<ul style="list-style-type: none"> ・処理場を適正に運転管理を行うことにより、汚水の適切処理及び公共水域の水質保全と生活環境の向上に努める。 ・適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び延命化を図る 	概要	事業の実施手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・専門的知識を有する業者に施設の維持・運転管理を委託し、定期的な保守点検と汚水の適正処理(排水基準に適用)を行う。 ・突発的に発生する修繕に対応する。 ・汚水の処理に伴い発生する汚泥(産業廃棄物)を適切に処理する。
	対象者数	14,485 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		<ul style="list-style-type: none"> ・各処理場の処理水の水質は、排水基準値に十分に満たしており、適正な処理ができた。 ・委託業者の定期的な保守点検作業により機器等の故障による処理停止もなく、適切な汚水の処理を行った 						
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
		維持管理する処理場数(施設)	施設	目標値	10	10	10	10
	算出根拠等		実績(見込)	10	10	10	10	
	成果指標	放出水の水質基準適合処理場	施設	目標値	10	10	10	10
		算出根拠等	水質検査の結果	実績(見込)	10	10	10	10
	成果指標	機器故障、停電等による水処理不能件数	件	達成率(%)	100	100	100	100
		算出根拠等	事故発生時の報告件数	目標値	0	0	0	0
	補足			実績(見込)	0	0	0	0
		算出根拠等		達成率(%)				
	補足			目標値				
		算出根拠等		実績(見込)				
	補足			達成率(%)				
算出根拠等			目標値					
補足			実績(見込)					
	算出根拠等		達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ・機器の修繕にあたっては、作業に必要な設備が多く、突発修繕も多く発生している状況である。 ・計画的な補修や部品の交換を行うことにより修繕箇所を減らし、コスト削減を図る必要がある
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・長期的な修繕計画を立てることにより、修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討している ・委託業者からもコスト削減に向けた事業提案を促している 	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・処理場の適切な管理運営を継続して行っていく
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	178,534	181,288	189,044	200,256
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	12,202	12,516	13,051	13,825
	受益者	処理区域内の住民	(B)	14,631	14,485	14,485

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・特定環境保全公共下水道処理区域の処理施設10カ所の維持管理 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理に必要な光熱水費、委託料等 ・飛騨市への管理運営事務委託料 	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化に伴い増加が見込まれる修繕の計画的な実施
------	--	---------	--	---------	---

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	189,044	200,256	11,212	201,691	201,691	・精算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	189,044	200,256	11,212	201,691	201,691		
一般財源			0					

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31100	地方債元金	予算	会計	6	下水道事業特別会計	総合計画	政策	3	「すみよき」のあるまちめざして	根拠計画		市長公約
種別				款	3	公債費		分野	5	上・下水道	実施計画事業		
担当課	水道部 下水道課	内線		項	1	公債費	H26実施計画額	基本施策	2	生活環境の向上と流域の水質保全を図る			
		2270		目	1	元金		施策	1	下水施設の整備		千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	公共下水道、特定環境保全公共下水道処理区域の市民	どうしたいのか(意図)	・地方債にかかる元金の償還	概要	事業の実施手法(手段)	
	対象者数	77,717 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	指標名	単位	目標・実績			
			H23	H24	H25	H26
成果面	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
補足						

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	担当課評価	維持・改善 拡大 縮小 廃止検討
	二次評価	維持・改善 拡大 縮小 廃止検討

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A)	1,534,887	1,589,175	1,530,796	1,508,083
受益者1件当たり(円)	(A/B)	19,615	20,448	19,697	19,405	
受益者	(B)	対象処理区域内の市民	78,251	77,717	77,717	77,717

5 予算編成(Action2)

事業内容	・下水道施設整備に伴い起こした地方債の元金償還	要求のポイント	・地方債に係る元金の償還	事業実施の課題	
------	-------------------------	---------	--------------	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,530,796	1,508,083	△ 22,713	1,508,083	1,508,083	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	1,530,796	1,508,083	△ 22,713	1,508,083	1,508,083		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	31200	地方債利子	予算	会計	6	下水道事業特別会計	総合計画	政策	3	「すみよき」のあるまちめざして	根拠計画		市長公約
種別				款	3	公債費		分野	5	上・下水道	実施計画事業		
担当課	水道部 下水道課		内線	項	1	公債費		基本施策	2	生活環境の向上と流域の水質保全を図る	H26実施計画額		千円
			2270	目	2	利子		施策	1	下水施設の整備			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	公共下水道、特定環境保全公共下水道処理区域の市民	どうしたいのか(意図)	・地方債にかかる利子の償還	概要	事業の実施手法(手段)	
	対象者数	77,717 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	指標名	単位	目標・実績			
			H23	H24	H25	H26
成果面	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
補足						

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		
次年度の実施方針	担当課評価	維持・改善
		拡大
		縮小
		廃止検討
	二次評価	維持・改善
		拡大
	縮小	
		廃止検討

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A)	582,761	551,041	517,299	487,173
受益者1件当たり(円)	(A/B)	7,447	7,090	6,656	6,269	
受益者	(B)	対象処理区域内の市民	78,251	77,717	77,717	77,717

5 予算編成(Action2)

事業内容	・下水道施設整備に伴い起こした地方債の利子償還	要求のポイント	・地方債に係る利子の償還	事業実施の課題	
------	-------------------------	---------	--------------	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		517,299	487,173	△ 30,126	487,173	487,173	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	517,299	487,173	△ 30,126	487,173	487,173		